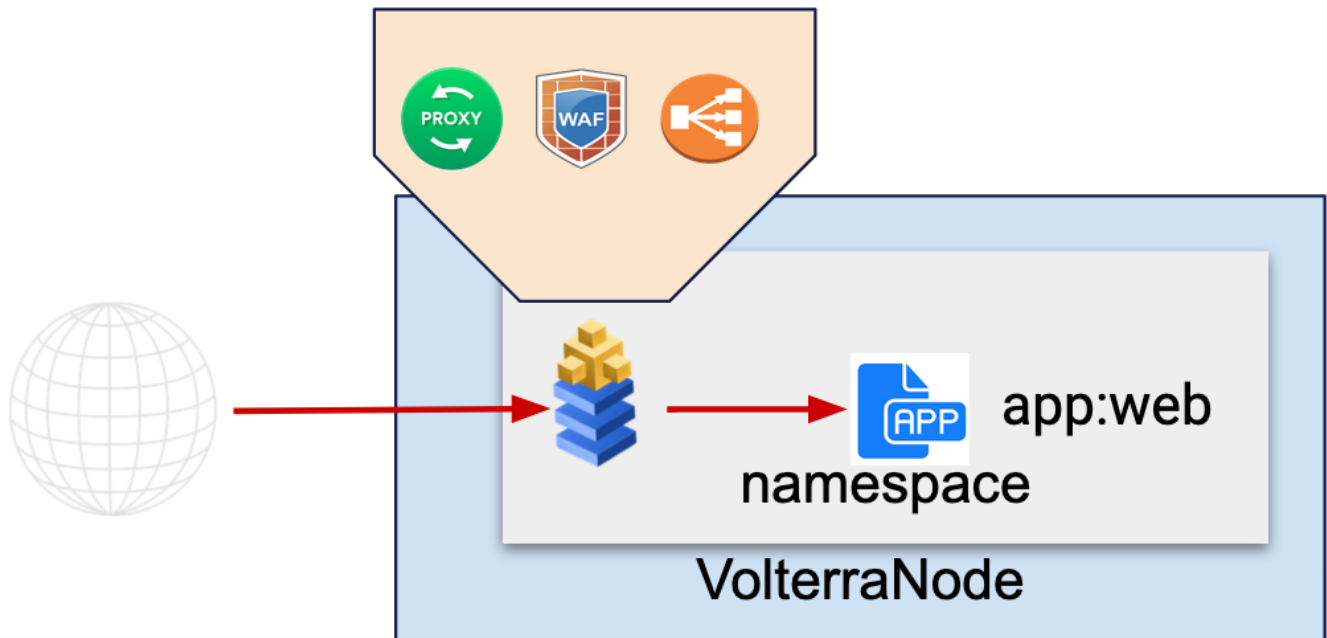
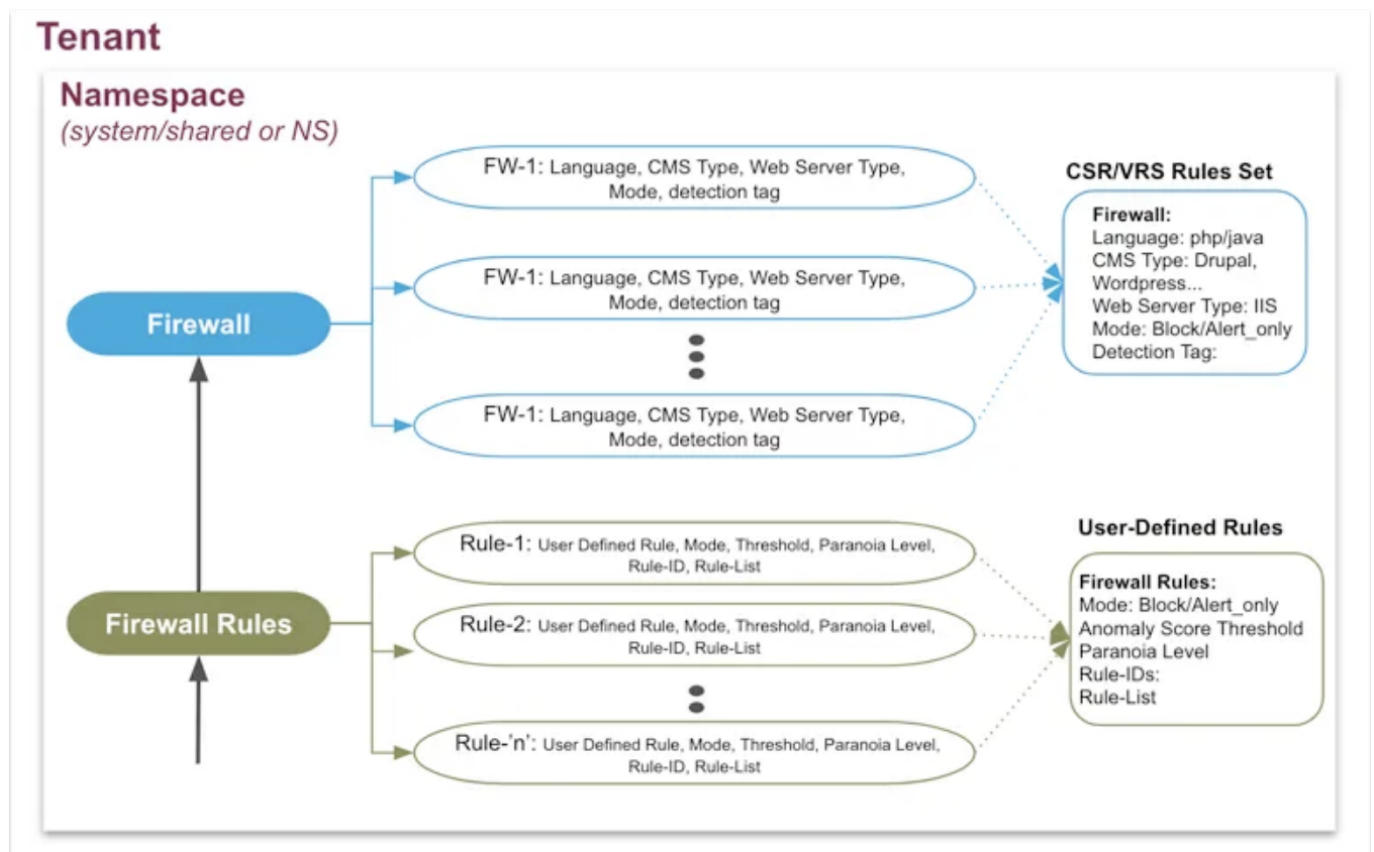


WAF

WAFはHTTP Loadbalancer (virtual host) に設定します。一度Proxyで終端したトラフィックをWAFで精査し、ロードバランサー経由で実際のアプリケーションに通信します。



Firewall RuleでWAFの条件を作成し、Firewallでルールを設定します。HTTP Loadbalancerで作成したFirewallを適用します。



WAFのルールの作成方法

WAFのルールは3つの作成方法があります

1. インテントベースのルール作成

DOSやSQL injectionなど、攻撃内容などを選択

2. OWASPのルールセットからルール作成

<https://owasp.org/www-chapter-japan/> で定められた攻撃をパラノイアレベルで設定

パラノイアレベルについて <https://coreruleset.org/faq/>

3. 個別ルールを選択し、ルール作成

必要なルールから個別にピックアップし、ルールを作成

WAFのルールのコンフィグレーション

Firewall RuleでWAFのルールを設定します。

Firewall ruleを1つ作成します。

- owasp-level4
 - Mode: **BLOCK**
 - Anomaly Score Threshold: **1**
 - Paranoia Level: **4**
 - Rule List Type: **Exclude**

作成したWAFルールをingress gatewayで作成したHTTP loadbalancerに適用します。 LoadbalancerのEditを開き、Security ConfigurationのShow Advanced Fieldsを有効にします。

- HTTP Loadbalancer
 - Select Web Application Firewall (WAF) Config: **Specify WAF Rules**
 - Specify WAF Rules: **security/owasp-level4**